

授業のオンライン化を念頭に置いた TV会議ツールと使い方説明会

情報基盤センター 田浦健次郎

執筆中（完成度40%）の資料です

はじめに

- ◆ 本資料、TV会議ツールの情報はすべて以下にあります

<https://utelecon.github.io/>

ユーテレコン

- ◆ TV会議や授業のオンライン化のノウハウなどをワンストップで得られるサイトを目指して以降も拡充します

Executive Summary

- ◆ 東京大学のすべての教職員・学生は、
 - ◆ G Suite for Education という, Googleのサービスセットに加入している
 - ◆ その一つがGoogleハングアウトMeetというTV会議
 - ◆ その他お馴染みのGmail, カレンダーなど
 - ◆ ITC-LMSという学習管理システムが使える
 - ◆ 加えて2つのTV会議サービスを期間限定で無償利用可能 (Zoom : ~4/30, Webex : ~7/1)
- ◆ 「ITC-LMS + TV会議」で、講義のオンライン化の基本ツールになる

本日の会議

◆ 第一部：説明編

- ◆ ツールでできることと今後の予定共有
- ◆ （素直にオンライン化できる形式の講義を想定した）オンライン化「テンプレート」
 - ◆ ITC-LMSとTV会議（Meet, Zoom, Webex）をどう使ったらよいか

◆ 第二部：課題共有・検討編

- ◆ ツールに関する質問、要望
- ◆ オンライン化しにくい形式：課題共有・解決策議論（黒板、板書での演習、実験、etc.）

以降の説明内容

- ◆ 1. UTokyo Account
- ◆ 2. ITC-LMS
- ◆ 3. G Suite for Education
- ◆ 4. 3つのTV会議
 - ◆ GoogleハングアウトMeet
 - ◆ Zoom
 - ◆ WebEx
- ◆ 5. 講義オンライン化テンプレート

UTokyo Account

Sign In - Mozilla Firefox

File Edit View History Bookmarks Tools Help

TV会 www.ecc... HPC 電子 情報 研究 Jupyter 【超便利】 小不点集 Sign In www.ecc...

https://sts.adm.u-tokyo.ac.jp

東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO

Sign in with your organizational account

2615215597@utac.u-tokyo.ac.jp

.....

Sign In

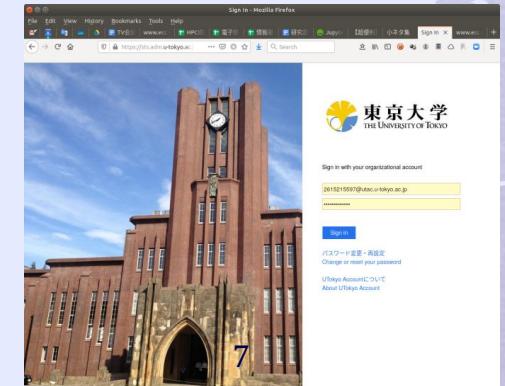
パスワード変更・再設定
Change or reset your password

UTokyo Accountについて
About UTokyo Account

2020/3/13 utelecon.github.io 6

UTokyo Accountとは

- ◆ 教職員・学生すべてに割り当てられているアカウント・ID
- ◆ <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/dics/ja/account.html>
 - ◆ 東京大学の様々なシステムで共通に使われる
 - ◆ 経理、就労、成績（UTAS）、授業支援（ITC-LMS）、MS Office, ...
 - ◆ 形式は10桁の数字. 例：2785214386



ITC-LMS

The screenshot shows the ITC-LMS login interface. At the top, the browser title bar reads "ITC-LMS Login - Mozilla Firefox". Below it is the standard Firefox menu bar with options like File, Edit, View, History, Bookmarks, Tools, and Help. The address bar shows the URL "https://itc-lm...". The main content area has a header "ITC-LMS" and "ITC Learning Management System". A blue link "日本語" is visible. Two main buttons are present: "UTokyo Account Login is here" with a "Login" button, and "Not UTokyo Account Login is here▼". Below these buttons, a descriptive text block states: "ITC-LMS, Information Technology Center - Learning Management System, is the system to support coursework. Information Technology Center provides the Learning Management System for academic and administrative staff and students of the University of Tokyo." A dark grey "Information" box contains several bullet points:

- 2019年3月より新システムに移行しました。
- 時間割表に表示されていないコース(科目)の教材等を参照したい場合は、自己登録してください。
ただし、コースによっては登録できない場合もあります。
自己登録の方法については、学生用マニュアルの「6.受講登録／解除」をご覧いただくとともに、以下の広報をご覧ください。
[ITC-LMSのコースに履修登録する様に担当教員より指示がありました。（学生）](#)
- (教員向け)ITC-LMS上でダウンロード可能な履修者名簿は、履修確定日まで「履修登録者+仮登録者」の名簿です。
仮登録者は、教員がITC-LMS上で手動で登録した履修者の他、UTAS上で「お気に入り登録」を行った履修者が含まれますが、
[UTAS上でお気に入り登録や履修登録を解除（削除）も、履修確定日までは履修者名簿上に記載されます。](#)

ITC-LMSとは

- ◆ 学習管理システム（Learning Management System）
- ◆ <https://itc-lms.ecc.u-tokyo.ac.jp/login>
- ◆ UTokyo Accountでログイン

ITC-LMS Login - Mozilla Firefox

File Edit View History Bookmarks Tools Help

https://itc-lms.ecc.u-tokyo.ac.jp/login

ITC-LMS
ITC Learning Management System

日本語

UTokyo Account Login is here

Login

Not UTokyo Account Login is here▼

ITC-LMS, Information Technology Center - Learning Management System, is the system to support coursework. Information Technology Center provides the Learning Management System for academic and administrative staff and students of the University of Tokyo.

Information

- 2019 年 3 月より新システムに移行しました。
- 時間割表に表示されていないコース(科目)の教材等を参照したい場合は、自己登録してください。ただし、コースによっては登録できない場合もあります。
- 自己登録の方針については、学生用マニュアルの「受講登録／解除」をご覧いただくとともに、以下の広報をご覧ください。
- ITC-LMS のコースに「履修登録する様に担当教員より指示がありました。(学生)」(教員向け)ITC-LMS 上で「クンコード可能な履修者名簿」が登録された場合は、履修登録日まで「履修登録者+仮登録者」の名簿です。
- 仮登録者は、教員がITC-LMS上で手動で登録した履修者の他、UTAS上で「お気に入り登録」を行った履修者が含まれますが、UTAS上でお気に入り登録や履修登録を解除した後も、履修登録日まで「履修登録者」に記載されます。

2020/3/13

telecon.github.io

lms - Mozilla Firefox

File Edit View History Bookmarks Tools Help

https://itc-lms.ecc.u-tokyo.ac.jp/

田浦 健次郎

Manual Contacts Help Settings Logout

出講表

2020年度 S1 今日

2020年04月01日 ~ 2020年06月01日

修改者名簿

時限	月	火	水	木	金	土
1限						
2限	プログラミング言語 田浦 健次郎		初年次ゼミナール理科 田浦 健次郎			
3限						
4限						
5限						
6限						
7限						

2020年03月01日 13時 9 路点の内容です。
休講情報等についてはLMSを参照してください。

ITC-LMSでできること

- ◆ お知らせ機能
 - ◆ 意義：クラスの学生に（非公開）情報を送る
 - ◆ 例：**オンライン授業のURL**、（非公開）講義資料
- ◆ 課題機能
 - ◆ 課題レポートの（楽で確実な）回収
 - ◆ メール回収から脱却
- ◆ 課題フィードバック機能
 - ◆ Excelに個々の学生へのコメント記入すると個々の学生にそれらを返してくれる
 - ◆ もともとは文字通り課題のコメント・評価を返す機能
 - ◆ 意義：個々の学生に秘密情報を送る
 - ◆ 例：個々の学生に異なるURL

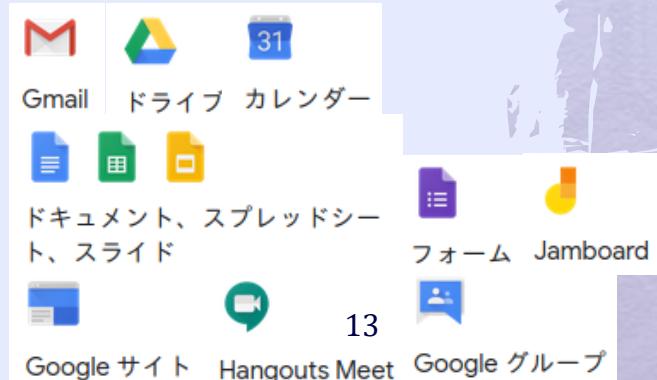
ITC-LMSの存在意義

- ◆ 現状個々の機能は「大したことではない」
 - ◆ お知らせ、レポート受信、etc.
- ◆ それでも「クラスのメンバーを管理・認証してくれている」ことから生ずる意義がある
 - ◆ 一度も顔を合わせたことがない学生にオンライン授業をする際、これがないと何も始められない（すべてを公開しない限り）
- ◆ 学生にとっては種々のお知らせがすべてここからきてくればきっとわかりやすい

G Suite for Education

G Suite for Educationとは

- ◆ Googleのサービススイート
 - ◆ https://edu.google.com/intl/ja/products/gsuite-for-education/?modal_active=none
 - ◆ Gmail, ドライブ, Docs, etc. など見慣れたもの
 - ◆ TV会議GoogleハングアウトMeet (以下Meet)
- ◆ 東京大学は組織として加入している
 - ◆ 名称：ECCSクラウドメール
 - ◆ 表面的には xxxx@g.ecc.u-tokyo.ac.jp という
(これでGoogleにログインできる) メールア
ドレスが割り当てられる
 - ◆ 教職員・学生全員が使える



余談：名称について

- ◆ G Suite for Educationを東京大学で展開するときの名前が、ECCSクラウドメール
- ◆ 名前と実態が乖離している（ので何のことか知らない人が多いかもしれない）
- ◆ 本契約が開始された当初は、多くの人々にとって、G Suite for Education ≈ Gmailのことだったのでこうなった？
- ◆ 本資料でも以降、ECCSクラウドメールと呼ぶ

ECCSクラウドメールを使うには?

- ◆ 初期設定（アドレスxxxx@g.ecc.u-tokyo.ac.jpとパスワード設定）が一度だけ必要です
 - ◆ https://www.ecc.u-tokyo.ac.jp/announcement/2016/04/01_2159.html
 - ◆ またはECCSクラウドメールで検索
- ◆ オンライン手続きで完結（紙の書類不要）ですが、設定後実際に使えるまで時間差（最大1時間）を見込んでください

無事有効化されると…

- ◆ 普通にGoogleのサービス（例：Gmail）に、指定したアドレス（xxxx@g.ecc.u-tokyo.ac.jp）でsign inできます
 - ◆ xxxx@gmail.com ではないです

The diagram illustrates the user flow from a mobile sign-in screen to a desktop inbox.

Left Side (Mobile Sign-in Screen):

- Google logo at the top.
- "Sign in" button.
- "to continue to Gmail" text below the button.
- An input field labeled "Email or phone" containing the address rkxxxx0123@g.ecc.u-tokyo.ac.jp. This field is highlighted with a red oval.
- A "Forgot email?" link below the input field.
- A note at the bottom: "Not your computer? Use Guest mode to sign in privately." followed by a "Learn more" link.
- "Create account" and "Next" buttons at the bottom.

Right Side (Desktop Gmail Inbox):

- Gmail logo and "Gmail" tab.
- Search bar and other navigation icons.
- A red oval highlights the "ECCS2016" badge in the top right corner of the header.
- The "Inbox" tab is highlighted with a pink background.
- Other tabs visible include "Compose", "Starred", and "Snoozing".
- The inbox area shows a message preview: "メッセージをここに表示するにはスターを付けます。このセクションが空の場合は非表示にします。表示しない" (Messages will be displayed here if you star them. If this section is empty, it will not be displayed. Show).
- Message list: "すべての送信済みメール" (All sent emails) with 1-16 / 16 行 (1-16 / 16 rows).

Bottom Center:

utelecon.github.io

Bottom Left:

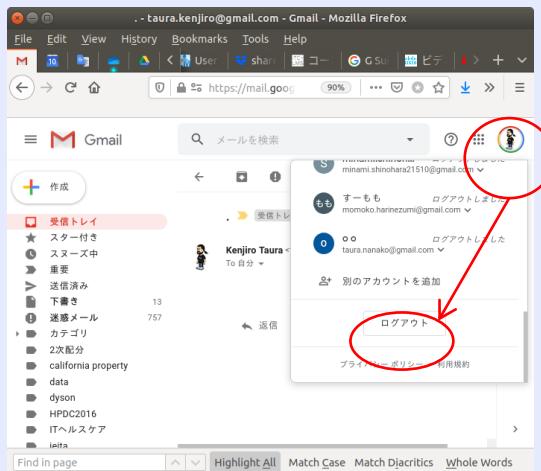
2020/3/13

Bottom Right:

16

注意

- ◆ 普段Googleアカウント (xxxx@gmail.com) をお使いの場合、一度ログアウト

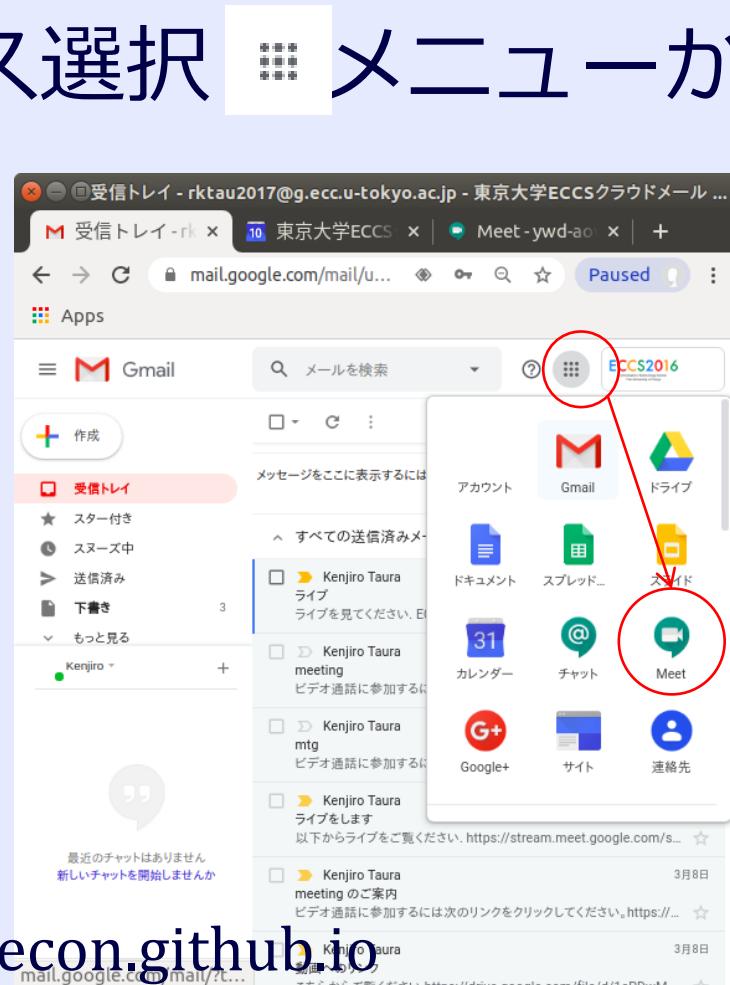


- ◆ アカウントの切り替えが面倒ならばブラウザのプロファイル機能や複数のブラウザ

3つのTV会議

Google ハングアウト Meet

- ◆ G Suite for EducationのTV会議サービス
 - ◆ Googleのサービス選択 メニューから
Meet を選択

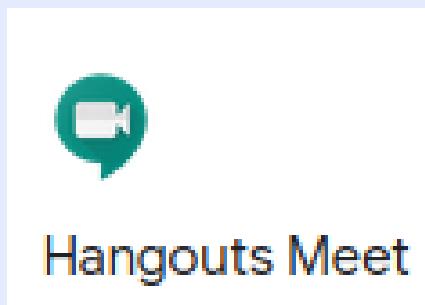


Meetでできること

- ◆ ビデオ会議
 - ◆ 双方向（開催者と複数の参加者）
 - ◆ 最大接続数100（現在コロナ対策で250）
- ◆ ライブ配信
 - ◆ 一方向（開催者と多数の視聴者）
 - ◆ 15秒遅れ。最大接続数100,000
- ◆ 録画（ビデオ会議、ライブ配信ともに）
- ◆ 録画したものはGoogle Driveに自動的に保存され、あとからの配信も容易
- ◆ 詳細な手順はすべて、UTokyo TV会議ツールワンストップポータルで案内しています（画像入りページ、動画）

3つのTV会議

- ◆ 本学で現在「全員」使える3つのTV会議
- ◆ Meet
- ◆ Zoom
- ◆ Webex



それぞれの状況

若干の事実誤認がありましたらお許しください

- ◆ Meet
 - ◆ G Suite for Educationを契約しているためすでに全員使え、アナウンス済み。継続性の懸念がない。「学内構成員のみ」アクセス可能な会議やコンテンツを作るのが楽
- ◆ Webex
 - ◆ 構成員全員の（大学が発行する）アドレスがユーザとして登録済みで、すでに利用可能（ひつそりアナウンス済み。ちゃんとした周知はまだ）。講義や会議などのアクセス制御（学外者）が潜在的な課題
- ◆ Zoom
 - ◆ Zoomが*.ac.jpならだれでも無料に使えるプログラムを提供中。テクニカルには日本の大学関係者はだれでも使える。やはりアクセス制御が潜在的問題

ITC-LMSとTV会議を組み合わせた オンライン授業テンプレート

- ◆ 以下のようなことをもうちょっと順を追って書く
- ◆ ITC-LMSお知らせ機能でクラスの学生に（のみ）URL通知
 - ◆ GoogleハングアウトMeetならば「学内者のみ限定」は容易
- ◆ TV会議以外の安全な保険通信手段の確保
 - ◆ Google sheet共有
 - ◆ 途中で切れちゃったらあとは録画で
- ◆ 出席の取り方（性善説であっても。生徒とツナガル）
- ◆ 質問の受け方
- ◆ 全員マイク、カメラオフ
- ◆ DEIMの虎の巻が大いに生かされそう
 - ◆ <https://github.com/DEIM2020/wiki/blob/master/chair.md>

こういうことが問題になりそう

- ◆ 以下はこの場（NII）限りのメモです。
 - ◆ 黒板使いたいのですが
 - ◆ 語学の授業「はい、ここ読んで」
 - ◆ 数学演習「黒板で問題を解かせたい」
 - ◆ （紙の）教科書広げた授業
 - ◆ ウエットな実験